

第 32 回 日本流体力学会 中四国・九州支部講演会 プログラム

日時:2023 年 11 月 25 日(土) - 26 日(日)
会場:岡山大学工学部環境理工棟 104 講義室

主催:日本流体力学会 中四国・九州支部
共催:JST 共創の場形成支援プログラム (COI-NEXT)
ダイバーシティ農業による地域イノベーション共創拠点(岡山大学拠点)
<https://okaryu2023.studio.site/>

令和5年11月25日(土)
11:45~12:30 幹事会

12:55~13:00 支部長挨拶
13:00~14:40 セッション 1【特別講演】司会 石原 卓(岡山大学)
微気象ラージ・エディ・シミュレーションによる実在街区の暑熱環境解析
講師:松田景吾(JAMSTEC)
大気-陸面相互作用に着目した降水予測:農地管理の視点から
講師:辻本久美子(岡山大)

14:40-14:50 休憩

14:50~16:10 セッション 2【学生講演】司会 関本 敦(岡山大学)
回転球面上2次元乱流での東西流形成と近共鳴相互作用
*萩森祐介(岡山大)、小布施祈織、山田道夫
直列に配置された円形ノズルから流出する乱流自由噴流(乱流場)
*福井 峻馬(徳山高専)、張間 貴史
KEEP スキームを導入した超音速乱流境界層の LES
*藏崎 響(岡山大)、田中健人、鈴木博貴、河内俊憲
風洞閉塞加速に対する定常等方乱流の応答のモデルを検証する LES 解析
*小野 士(岡山大)、鈴木博貴、田中健人、河内俊憲

16:10-16:20 休憩

16:20~17:20 セッション 3【学生講演】司会 鈴木博貴(岡山大学)
乱流境界層内速度波形のフラクタル解析
*地下真子(徳島大)、一宮昌司
分散型強化学習による正方形ダクト乱流中の縦渦の熱的制御
*三谷崇志(岡山大)、関本 敦
鉛直振動を加えた粉体層の流動に及ぼす振動の乱れと流体の影響
*小南克之(岡山理科大)、磯村春輝、藤原侑平、桑木賢也、馬渡佳秀

18:30 懇親会

いろりや 月天 -GATTEN- (岡山市北区本町 2-13 竹広ビル 4F, 050-5488-1137)
https://r.gnavi.co.jp/f80h1k5v0000/map/?sc_mid=rsv_map_u003

令和5年11月26日(土)

9:10~10:10 セッション4【学生講演】司会 小布施祈織(岡山大学)

エネルギー保存特性の離散化誤差に対する非圧縮性周期箱乱流の応答のLES解析

*千歳惇人(岡山大)、鈴木博貴、田中健人、河内俊憲

4次元変分法を用いたデータ同化の数値実験

*芦田直之(岡山大)、石原 卓

ネマティック液晶の2重円筒間せん断流れにおいて誘起される分子配向構造

*三谷泰正(高知工科大)、辻 知宏、蝶野成臣

10:10-10:20 休憩

10:20~12:00 セッション5【一般講演】司会 中井拳吾(岡山大学)

多重スケール格子乱流中の速度変動の主流方向発展に関する風洞実験

鈴木 博貴(岡山大)、山口 寛人、田中 健人、河内 俊憲

クロスフロー型のリサイクル風車の開発

宇都宮浩司(広島工業大)

アップウィンドとダウンウィンド型風車の後流:ナセル形状及び浮体動揺の影響

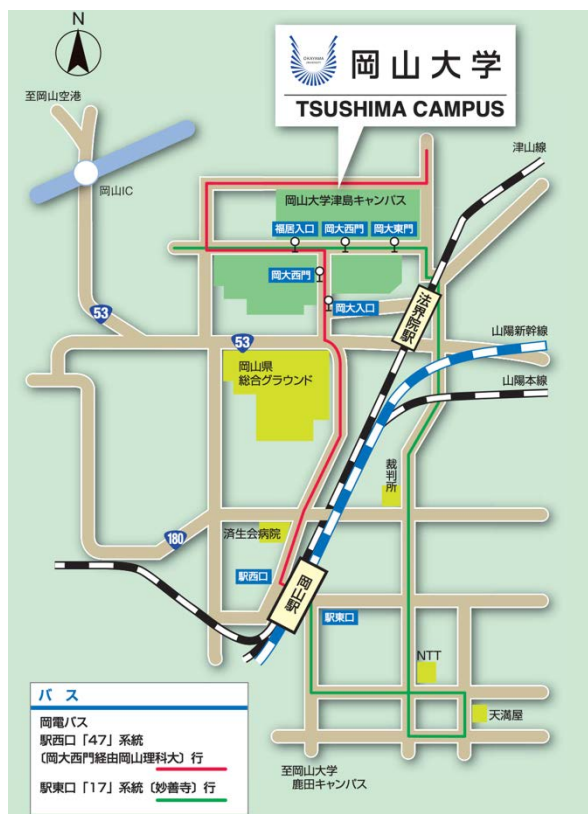
ゴイト ジェイ プラカス(近畿大)、亀田 孝嗣

降雨短期予測のための風向・風速の位相的データ解析

石原 卓(岡山大)、嶋林 陸

12:00~12:10 学生優秀発表賞 表彰、閉会の挨拶

《会場案内》



◆JR

津山線「法界院」駅:徒歩約10分

◆タクシー

岡山駅:運動公園口(西口)広場2Fタクシー乗り場から約7分

◆JR岡山駅 → 岡電バス

岡山駅運動公園口(西口)バスターミナル22番乗り場から

【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車「岡大西門」で下車

※所要時間約7~10分

◆ももちやりの使用

<https://www.momochari.jp>

※当日は2日とも岡山理科大学の学祭(半田山祭)があるため、バスなどの混雑が予想されます。余裕をもってお越しください。

《岡山大学津島キャンパス》



《講演原稿の作成と提出について》

一般講演および学生講演については講演原稿を作成し、22日までに石原宛に email していただくか、<https://okaryu2023.studio.site/> の原稿受付フォームにて提出してください。

《講演時間の目安》

特別講演 講演時間 45分 質疑 5分 合計 50分
学生講演 講演時間 15分 質疑 5分 合計 20分
一般講演 講演時間 20分 質疑 5分 合計 25分
時間配分は目安ですので、多少の変更は可能です。

《学生優秀発表賞の設定》

以下の 5 項目について複数の審査員による評価に基づき、最優秀の講演について賞状と副賞を授与いたします。

1. 声の大きさ・言葉の明瞭さ
2. スライドの工夫・内容のわかりやすさ
3. 発表態度(視線, 立ち位置, 落ち着き等)
4. 発表時間の枠に収まったか
5. 質問の意図に合った回答をしたか

セッション 2,3,4 の学生講演はすべて対象となります。

以上